

ページ表示速度

高速化の

(PageSpeed Insights最適化)

サービス紹介

CONFIDENTIAL

この文書は、著作権法と不正競争防止法上の保護を受けております。本文書の一部あるいは全部について、シトラスジャパン株式会社から文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製、ノウハウの使用、企業秘密の開示等をする事は禁じられております。

目次

- 03 はじめに
- 04 本提案の特長
- 05 ■ Webサイトの表示速度改善を阻害する要因
- 06 ■ 本提案の特長
- 07 ■ PageSpeed Insightsでの改善イメージ
- 08 ■ 実施の流れ
- 09-10 ■ サービスレベル
- 11 **オプションサービス**
- 12 ■ テスト（開発）環境の構築サービス
- 13 ■ WordPress本体+プラグイン+PHPバージョンUP対応
- 14 ■ PageSpeed Insights定期確認サービス
- 15 ■ WordPres保守更新サービス
- 16 ■ 貴社に合う表示速度改善の実施
- 17 **当社概要**
- 18 ■ シトラスジャパン株式会社 会社概要
- 19 ■ 当社の特長と強み
- 20 ■ 事例
- 21 当社担当者

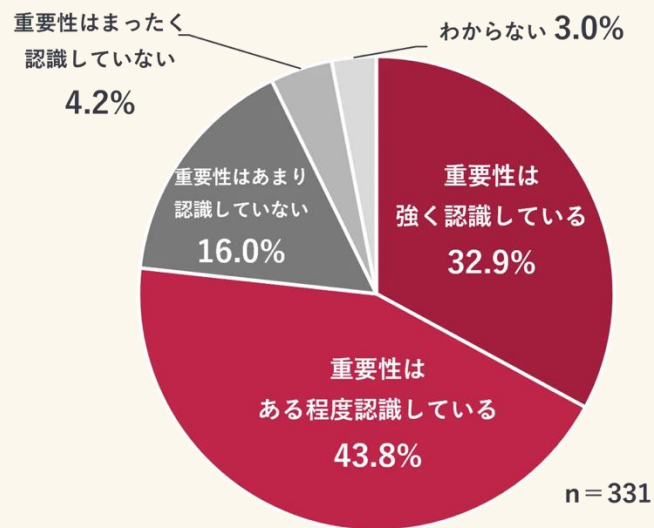
（表紙含む全22頁）



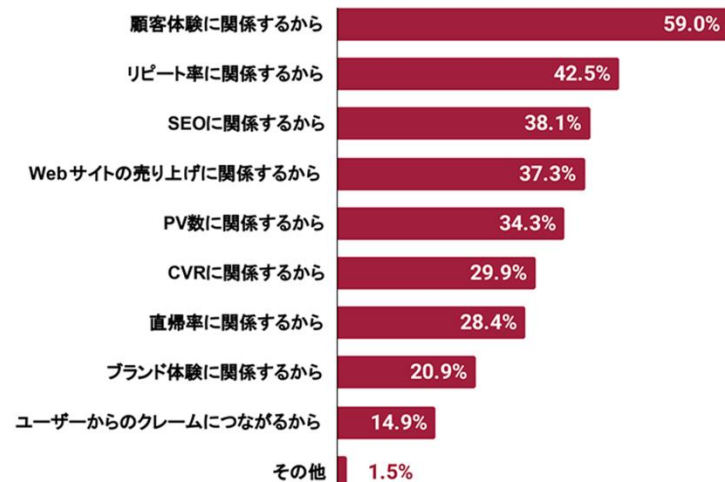
はじめに

SEO対策においてWebサイトの表示速度が重要な理由は、**Googleが検索ランキング評価に影響**すると明言しているからです。実際にWebサイト担当者の75%以上の方が表示速度に対して、重要視していることが下記の図から分かります。

■Webサイトの表示速度の重要性に対する認識



■WEBサイトの表示速度を最重視する理由



※アンケート調査における「Q3 あなたご自身はWebサイトの表示速度の重要性についてどのように認識していますか。」に対する回答結果。

「動作の遅いWebサイトは嫌われてしまう」このことは直感的に理解できるかと思しますので、ぜひ改善することをおすすめいたします。

FEATURES



本提案の特徴

Webサイトの表示速度改善を阻害する要因

表示速度改善に向けてクリアすべきハードル

実装までの
期間が長い

実装・運用にかかる
工数が大きい

実装・運用にかかる
費用が大きい

費用対効果がわかりづら
い・計測しづらい

成果責任を負う部署
が不明瞭である

成果に対して評価を
得づらい

「Webサイトの表示速度改善についての実態調査 2023」によると、実装期間については、

「6か月以上」を要するのが一般的であり、「1年以上」の時間がかかる施策も少なくありません。費用についても1か月あたり「40万円以上」を要するケースが70%程度を占め、「500万円以上」という回答も10%程度と珍しくはない状況のようです。

本提案の特長

PageSpeed Insightsを使用した際に表示される「改善できる項目（ページの表示速度を速くするための改善案）」に、対応したWordPressのプラグインを導入いたします。

WordPressのプラグインの導入で解決します

プラグインを導入するだけ

実装までの期間が短い

実装・運用にかかる工数・費用が少ない

不具合の有無を確認してから、実施

PageSpeed Insightsで実施前後の成果がわかる

工期：3～5営業日

費用：29,800円（税別）



※WordPressではない場合は別メニューをご用意しております。

PageSpeed Insightsでの改善イメージ

プラグイン導入前

改善できる項目	短縮できる時間 (推定)
▲ 次世代フォーマットでの画像の配信	8.93s
▲ 適切なサイズの画像	6.70s
▲ レンダリングを妨げるリソースの除外	2.89s
▲ 効率的な画像フォーマット	2.84s
▲ テキスト圧縮の有効化	2.03s
▲ 使用していない JavaScript の削減	1.02s
■ 使用していない CSS の削減	0.61s

プラグイン導入後

改善できる項目	短縮できる時間 (推定)
■ 使用していない JavaScript の削減	0.60s
■ テキスト圧縮の有効化	0.60s
■ レンダリングを妨げるリソースの除外	0.42s
■ 次世代フォーマットでの画像の配信	0.30s

実施の流れ

01

対象Webサイトの仕様確認

02

テスト環境構築（必要な場合）

03

プラグイン導入・設定、不具合確認・解消

04

貴社による動作確認

05

本番環境へ反映、公開



打ち合わせについてはzoom等を使用したオンラインのみ。
各工程におけるサービスレベル詳細については、後述いたします。

サービスレベル①

WordPressに ついて



貴社が運営しているWebサイトで導入しているWordPress本体のバージョンが5.9以降。

Webサーバに ついて

PHP

貴社が運営しているWebサイトで利用しているWebサーバのPHPが7.3以降。

テスト（開発） 環境について



上記と同等の環境を保有。こちらの環境でプラグイン導入し、動作検証を行います。

上記3点の条件が揃わない場合は別途後述いたします、オプションサービスをご利用頂くことにて対応可能になります。

サービスレベル②

対象Webサイト (ページ) について

貴社が運営しているWebサイトのTOPページが、改善施策の対象になります。

例：当社のコーポレートサイトTOPページ

<https://citrusjapan.co.jp/>

PageSpeed Insights の実施回数について

対象Webサイト且つ、公開されている状態で5分ごとに3回計測を行い、共通する「改善できる項目」を対象とする。こちらは、改善施策前後で行います。

不具合について

不具合が発生する場合は、代替のプラグインを導入いたします。代替のプラグインにおいても不具合が発生する場合は、プラグイン導入を見送ります。その場合、当該プラグインが改善予定だった「改善できる項目」をお知らせします。

OPTION

オプションサービス

オプションサービス①

テスト（開発）環境の構築サービス

10,000円（税抜）

ページの表示崩れや閲覧不可等の不具合が発生し、ユーザーへの心象を悪くすることを当社は良しとしません。

当社が保有しているレンタルサーバに公開されているWebサイトを複製させていただき、テスト（開発）環境として、活用いたします。

当社保有レンタルサーバ内にて、貴社Webサイト用のテスト（環境）開発の構築。

※貴社が契約しているレンタルサーバと完全に同一にする場合は、レンタルサーバの月額費用が契約終了まで発生します。

オプションサービス②

WordPress本体+プラグイン+PHP バージョンUP対応

15,000円 (税抜)

公開されているWebサイトが規定のバージョンに至っていない場合、当社がバージョンアップの代行作業を行います。

- WordPress本体+プラグインを5.9以降のものにする。
- PHPのバージョンを7.3以降のものにする。

※バージョンアップ後不具合を生じる場合は、善後策や改修提案を提示いたします。改修提案については、都度費用を算定いたします。

※ご契約されているWebサーバのコントロールパネルおよびWordPress管理画面へのログイン情報をご支給していただきます。

※ご契約されているWebサーバが「共有サーバ」以外の場合は、別途追加費用です。

オプションサービス③

PageSpeed Insights定期確認サービス **5,000円** (税抜)

本提案の施策は1度対応したら終わりではありません。

貴社内での施策に伴うWebサイトの改変、Googleの評価基準の変更、時勢に合わせたWebサイト関連の技術の変化、様々な要因に合わせて再度対応しなければなりません。そのきっかけをいち早く知り、対策をする必要があります。

- **月に1回、本提案で実施したWebサイト（ページ）をPageSpeed Insightsで検査、報告。**

※著しくスコアが低い場合は、改修提案を提示いたします。改修提案については、都度費用を算定いたします。

オプションサービス④

WordPress保守更新サービス

20,000円（税抜）

WordPressは大変便利なツールであり、世界で最も普及しているWebサイトのベースになっておりますが、それだけに、脆弱性を突いた攻撃の脅威はついて回ります。

一方、最新版へのアップデートによって、既存サイトに不具合を生じさせることもないとは言えないため、正常動作の検証を伴ったアップデートを常に続けていく必要があります。

- 月1回、導入されているWordPress本体およびプラグインの最新版確認作業。
- テスト（開発）環境で、アップデートテストの実施。
- アップデート作業報告書の提出。

※アップデート後不具合を生じる場合は、善後策や改修提案を提示いたします。改修提案については、都度費用を算定いたします。

オプションサービス⑤

貴社に合う表示速度改善の実施

100,000円～（税抜）

貴社Webサイトに合わせたカスタムメイドな表示速度の改善施策を実施いたします。

複数ページを対象にしたい場合やより本格的に表示速度の改善を求めている場合は、協議をしながら対応方針を策定し、実施します。

- WordPressを導入していないWebサイトでも対応可能。
- 対象Webページは、複数指定可能。
- テスト（開発）環境で、改善施策のテストを実施。
- 不具合が発生した場合、軽微な内容であれば費用内で対応。
- 10～15営業日以内に実施。

※アップデート後致命的な不具合を生じる場合は、善後策や改修提案を提示いたします。改修提案については、都度費用を算定いたします。

COMPANY PRIFILE

会社概要

シトラスジャパン株式会社 会社概要

名称	シトラスジャパン株式会社 Citrus Japan, Inc. https://citrusjapan.co.jp/
代表者	代表取締役 橘川 徹也
資本金	1,000 万円
事業内容	日本語、多言語での印刷媒体やWebサイトの企画制作、外国語コピーライティング、モバイルマーケティング、輸出事業など
許認可	古物商 東京都公安委員会許可 第301021806576号
プライバシーマーク認定	10840113
設立	1977年3月18日
所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿5-14-12天翔オフィス新宿三丁目211
Tel	03-6709-8840（代表）
主要取引先 ※五十音順	旭化成株式会社／株式会社朝日広告社／アポプラスキャリア株式会社／SCSKプレッシュエンド株式会社／株式会社小田急エージェンシー／株式会社オリコム／株式会社スタンダード通信社／住友建機株式会社／ターギス株式会社／帝人株式会社／株式会社電通／株式会社 日本経済社／株式会社パイオラックス／株式会社博報堂プロダクツ／株式会社博報堂マーケティングシステムズ／藤田観光株式会社／ポラリス・キャピタル・グループ株式会社／香港経済貿易代表部／モバーシャル株式会社 他

当社の特長と強み

01

Web制作事業歴は20年以上。コーポレートサイトは**800以上**、国内外のメーカーコーポレートサイト、EC、サービスサイトなど含め、**全体で数千サイトを制作**。国内大手企業、官公庁など、様々な規模や産業分野での実績多数。

02

業歴が古いこともあり、当社は**経験豊富な職人集団**。
(若手もいます。)

03

クライアント様の与件やご要望に合わせて**柔軟に対応可能なプロジェクト体制**づくり。

04

企画設計、システム開発、デザイン、コーディング、CMSといったWeb制作の全てを**一貫して行える体制**を保有。

05

SEO、アクセス解析、ヒューリスティック分析、グループインタビューといったWebマーケティング活動についても専門家が在籍。

06

多言語Webサイトもお任せ。創業当初から45年以上多言語事業を展開しており、対応可能言語は**30種類以上**。

事例

当社は“Less is More” シンプルかつメッセージ性の強いコンセプトで、ユーザビリティに配慮し、SEO対策を鑑みたデザイン・コーディングが得意です。



※一部すでにサイトのリニューアルや閉鎖、他サービスとの統合などの様々な理由により現存していないものもあります。その他の事例については、https://citrusjapan.co.jp/our_work/ をご覧ください。

本書謹んで差し上げます。
お見積もりのご依頼やご不明な点などございましたら、
以下担当まで何なりとお寄せくださいませ。

シトラスジャパン株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目14-12天翔オフィス新宿三丁目 211

TEL

03-6709-8840

MAIL

cj.sales.all@citrusjapan.co.jp

その他、リニューアル・ページ制作・更新代行・翻訳・ライティングなど
都度お見積もりにて承ります。何なりとお申し付けください。